

萩市企業景況調査

DI方式

平成22年 4月～ 6月期 実績
平成22年 7月～ 9月期 予測

DI (ディフュージョン・インデックス) 方式とは?

DIは各調査項目について判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。

◎DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)

※設備投資は割合(%)

《調査機関》萩商工会議所

業況、業種間でバラツキ。マイナス幅縮小。 一客単価減少、先行きは不透明

景況の概要

平成22年7月実施の景況調査の集計結果は以下のとおり。(調査対象企業：萩市内60社、回収率93%)

生産・売上 前期比DIは行楽や公共工事需要などでサービス業・卸売業・建設業が増加。前年同期比は建設業が好転、他の業種で減少(平均▲26.8ポイント)となったものの、マイナス幅は縮小した。今後(7～9月期)の見通しでは、業種間でバラツキが見られる(平均▲10.7ポイント)。

収益 生産・売上と同様に、厳しいながらもマイナス幅は縮小した。消費者の節約志向に加え、価格競争や値引き要請などで利益が圧迫されている。今後の見通しはサービス業・卸売業が増加すると予想。

資金繰り 実績・見通しとも厳しいが、サービス業が好転している。

従業員数 サービス業・建設業などで人員不足、卸売業・製造業などで人員過剰感があるとしている。

経営上の問題点 ①需要の停滞 50.9% ②同業他社との競争激化 11.3% ③人材の確保難、値引き要請や取引条件の悪化、大型店等の進出による競争激化 7.5%の順などとなっている。

今後の業界動向 各業界の景気見通しは、先行き不透明感などから全業種で悪化(平均▲56.4ポイント)すると予想。特に、観光関連業・建設業・小売業などの停滞予想が目立っている。

景況に関する生の声 ■建設業 技術者や経験者の確保が困難(建設)。4～6月期は一般的に厳しい(電気工事)。■製造業 材料代は上がっているのに値引き要請あり(精密機器)。不景気で企業の経費が制限されている(印刷)。3月末で萩市の公共事業が一段落。以降、急落し今後の見通しが不安(製材)。売上は順調であるが、県外(特に関東地区)では値引き要請などで商談が厳しく、今後に影響するのではないかと(水産加工)。納期短く、残業しないと対応できない(精密機器)。■卸売業 漁獲量の減少(鮮魚)。地道に営業活動するのみ(食肉)。■小売業 6月は好転した(ホームセンター)。一品単価の下落(大型店)。■サービス業 毎年、同じ仕事内容を見積り、入札等で年々価格が下がる一方(タクシー・バス)。■観光関連業 ハローワークより紹介あるが、適した人材確保が難しい(ホテル)。お客の購買意欲がない。観光客数の減少(工房)。客単価減少。「安く、美味しいものを、良い部屋を」など顧客ニーズが難しくなる(ホテル)。萩シーマートから先(越ヶ浜方面)の客数が減少。首都圏域で販路拡大中(工房)。GW期間中の客数はほぼ前年度並みだが、客単価の減少が著しかった(萩焼店)。

項目 / 業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	観光関連業	平均	前年平均	前々年平均	
生産・売上	前期比	10.0	▲11.1	11.1	▲40.0	12.5	▲20.0	▲7.1	▲15.5	▲6.8
	前年同期比	30.0	▲22.2	▲33.3	▲50.0	▲37.5	▲50.0	▲26.8	▲48.3	▲42.4
	22年7月～9月期見通し	▲30.0	0.0	33.3	▲30.0	0.0	▲30.0	▲10.7	▲8.6	▲8.5
収益	前期比	10.0	0.0	0.0	▲50.0	0.0	▲30.0	▲12.5	▲25.9	▲25.4
	前年同期比	30.0	0.0	▲44.4	▲50.0	12.5	▲40.0	▲16.1	▲44.8	▲59.3
	22年7月～9月期見通し	▲20.0	▲11.1	11.1	▲30.0	12.5	▲40.0	▲14.3	▲27.6	▲23.7
資金繰り	前期比	▲10.0	▲11.1	▲22.2	0.0	25.0	▲60.0	▲14.3	▲32.8	▲45.8
	22年7月～9月期見通し	▲10.0	▲11.1	▲44.4	▲20.0	12.5	▲60.0	▲23.2	▲37.9	▲37.3
従業員数	22年6月末	10.0	▲11.1	▲33.3	10.0	12.5	▲10.0	▲3.6	▲17.2	▲16.9
設備投資	(実績)	0.0	0.0	33.3	0.0	37.5	10.0	12.5	8.6	10.2
	(計画)	0.0	11.1	0.0	10.0	37.5	20.0	12.7	5.2	13.8
業界動向	▲60.0	▲50.0	▲44.4	▲60.0	▲50.0	▲70.0	▲56.4	▲58.6	▲76.3	